

生徒指導だより

ゆたかな心 じょうぶな体 あふれる知性
令和2年2月17日号
土浦市立土浦第六中学校 生徒指導部

- ☆ 2月の生活目標 : 清掃に集中して取り組もう
- 2月の完全下校時刻 : 17:15

床の光は、心の光

2月の生活目標は「清掃に集中して取り組もう」です。

みなさんは毎日、清掃に一生懸命に取り組むことができますか？

新しい校舎も、ところどころ汚れが目立ってきたように感じます。身の回りの汚れを取りのぞき、整然とした状況を作り上げることは、自分の心を安定させ、ものごとに集中できる状態をつくることにもつながっていきます。

学校を磨くために、そして自分の心を磨くために、ぜひ清掃活動にも力を入れてほしいと思います。以下の4つのポイントを意識して、実践してみてください。

清掃活動の極意



一、黙々と

はくことに集中、ふくことに集中。口より体を動かすべし。
毎日続けることで自然と集中力が養われる。

一、すみずみまで

壁ぎわ、手洗い場のすみなど、目立たないところにゴミはたまる。
それに気づくことで、注意力や丁寧さが養われる。

一、ピカピカに

人間の心はそう簡単に磨けるものではない。
心を磨くには、とりあえず目の前に見える物を磨ききれいにすることである。
人間はいつも見ているものに、心も似てくる。

一、時間いっぱい

分担場所をよりきれいにするために、できることを考えながら時間いっぱい清掃を行うことで、自立心が身につく。
友だちの清掃の手伝いができれば、優しさが身につく。

足元のゴミひとつ拾えぬほどの人間に、
何ができましようか。

(イエローハット社長 鍵山秀三郎の言葉)